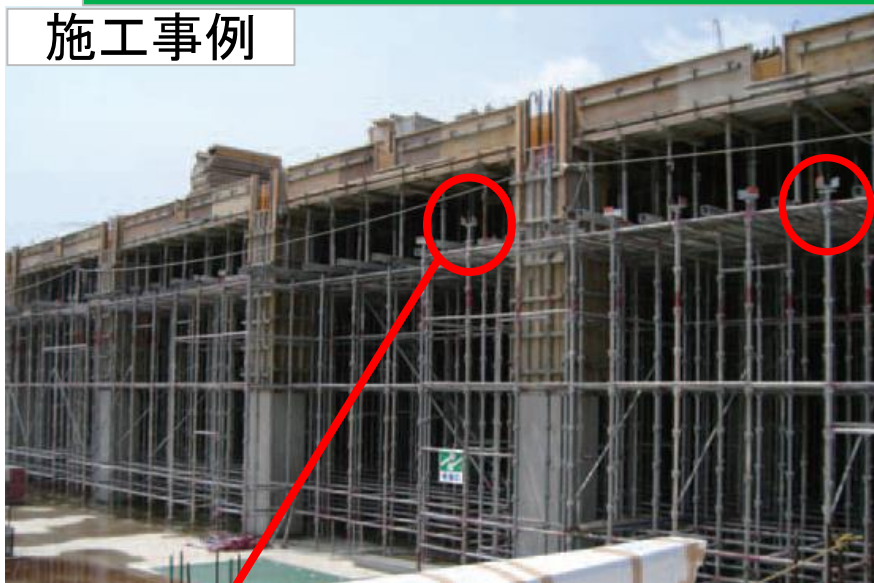
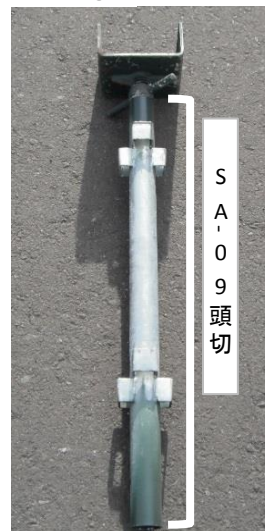


キャッチャーを支保工として使用する場合 ～大引受ジャッキのご紹介～

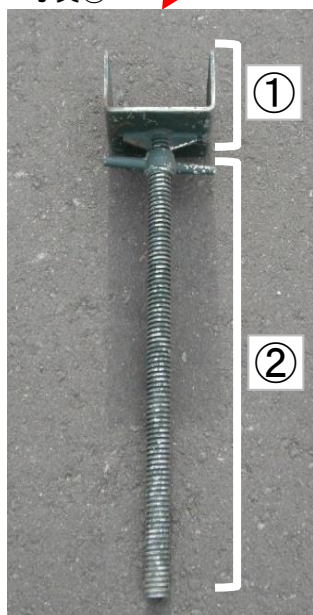
施工事例



写真②



写真①



① ベース部

寸法(mm): W150 × D140 × H100

※W100mmの大引材まで取付対応可能

② ストローク部(写真①は600mm)

※大引受ジャッキと併せてSA-09頭切の取付が必要となります。(写真②参照)

大引受ジャッキ

品番	規格	ベース部寸法(mm)
600L(A-752HL)	φ 34 × 600mm	W150 × D140 × H100

確認事項

キャッチャーを支保工として利用する事も可能です。但し、施工図面、構造計算書等の添付書類及び安全に対する諸措置を講ずる事が義務付けられています。詳細は安全衛生規則第237条から第246条をご参照下さい。

また、型枠支保工の高さが3.5m以上のものは、安全衛生法第88条2項の「建設物・機械等設置届」の提出が必要となる旨も加えてご承知おき下さい。